

2026年度 9月卒業の回避方法（9月卒業を希望しない方へ） (文化構想学部・文学部) [JCulP OS 生以外]

2026年2月5日
文学学術院事務所

文化構想学部・文学部では、9月卒業は申請制・希望制ではなく、自動制です。**2026年度春学期に9月卒業の要件を満たした場合、自動的に2026年9月卒業となります。**

原則として、卒業要件を満たし次第ご卒業となり大学から離籍します（卒業要件を満たしているにも関わらず在学し続けることはできません）。しかし、単位修得状況によっては、科目登録や修得単位をご自身で調整することで卒業要件を満たす時期を調整できる場合があります。

この資料は4月入学者を対象に、自動的に9月卒業となる可能性のある方が9月卒業を希望しない場合に、9月卒業を回避するための方法を説明しています。9月卒業を希望しない場合は、必ず春学期の科目登録よりも前に本資料を確認してください。

なお、履修状況によっては9月卒業を確実に回避する方法がない場合や、9月卒業を回避するとGPAが下がってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

【9月卒業を希望する場合】

9月卒業を希望する方は、この資料ではなく**「2026年度 9月卒業の流れについて（9月卒業希望者用）」**を確認してください。必ず春学期科目登録よりも前に確認してください。

なお、卒業には少なくとも**4年間（8学期）在学**することが必要です。以下のケースで9月卒業になることはありませんので、**2026年度春学期に4年生になる方**で以下のケースに当てはまる場合は**9月卒業回避の対応は不要です**。

2023 年度		2024 年度		2025 年度		2026 年度	
1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	(2年生に進級) 在学	在学	在学	在学	在学 9月卒業の可能性なし	

9月卒業を回避する場合の流れ（文化構想学部・文学部）

各ステップの詳細は、記載されたページの説明を熟読してください。また、学部ウェブページ・MyWaseda のお知らせ・Waseda メールでも9月卒業について周知をすることがあるので、必ず頻繁に確認してください。日程、手続き等に変更があった場合も、学部ウェブページ・MyWaseda のお知らせ・Waseda メールに連絡があります。

時期（予定）	#	必要な対応	ページ
～2026年3月	1	9月卒業要件を確認する	P.3
～2026年3月	2	9月卒業要件①を満たしているかをセルフチェックする	P.3
2026年3月6日（金）中	3	9月卒業要件①を満たしているかを確認する（Waseda メールを確認）	P.4
2026年3月上旬～科目登録をする前まで	4	9月卒業を回避する予定である旨を指導教員に報告する	P.5
2026年3月3日（火）	5	秋学期までの成績を確認し、卒業要件に対して不足している科目・単位数を確認する	P.5
2026年3月 <u>科目登録を行う前</u>	6	9月卒業の回避方法を確認する	P.7
2026年3月 <u>科目登録を行う前</u>	7	2026年度の開講科目一覧、ウェブシラバスを確認して春学期と秋学期の履修計画を立てる	P.9
2026年3月上旬頃 2026年度科目登録の手引きを確認して下さい	8	自動登録科目を確認する	P.10
2026年3月上旬頃 2026年度科目登録の手引きを確認して下さい	9	春学期の科目登録をする	P.10
2026年5月上旬	10	卒業見込判定結果を見て9月卒業を回避できているか確認する	P.11
2026年5月中旬	11	3月卒業見込証明書の発行希望申請をする（必要な場合のみ）	P.12
2026年9月初旬	12	春学期の成績および9月卒業判定結果を確認する	P.13

1. 9月卒業要件を確認する

以下のすべての要件を満たすと、自動的に9月卒業となります。（学士入学者（3年次から編入した学生）を除く。）

9月卒業要件

- ① 春学期末時点で、論系・コース進級後の（2年生になってからの）在学年数が3年以上あること。
※「休学期間」および「在学扱いとならない留学期間」は在学年数に含まれません。
- ② 春学期末時点で卒業所定単位 124 単位以上を修得し、かつすべての必修要件を満たしていること。
- ③ 春学期分までの学費等を完納していること。
※③を満たさない場合は学費未納抹籍による措置退学となりますのでご注意ください。

学士入学者（3年次から編入した学生）は、以下のすべての要件を満たすと、自動的に9月卒業となります。

9月卒業要件（学士入学者用）

- ① 春学期末時点で、（3年次編入）入学後の在学年数が2年以上あること。
※「休学期間」および「在学扱いとならない留学期間」は在学年数に含まれません。
- ② 春学期末時点で卒業所定単位 64 単位以上を修得し、かつすべての必修要件を満たしていること。
- ③ 春学期分までの学費等を完納していること。
※③を満たさない場合は学費未納抹籍による措置退学となりますのでご注意ください。

本資料では、学士入学者用の9月卒業要件と、学士入学者以外の学生の9月卒業要件を区別せずに、単に「9月卒業要件」と表記します。学士入学者の方は、本資料で「9月卒業要件」と記載がある場合、9月卒業要件（学士入学者用）を参照してください。

2. 9月卒業要件①を満たしているかをセルフチェックする

9月卒業要件①を満たしているか、確認してください。在学年数には、休学期間や在学扱いでない留学期間は含まれません。

9月卒業要件①を満たさない場合は9月卒業になる可能性はありませんが、念のため次項「3. 9月卒業要件①を満たしているかを確認する（Waseda メールを確認）」までは必ず実施してください。

学士入学者以外の9月卒業要件①

春学期末時点で、論系・コース進級後の（2年生になってからの）在学年数が3年以上あること。
※「休学期間」および「在学扱いとならない留学期間」は在学年数に含まれません。

学士入学者の9月卒業要件①

春学期末時点で、（3年次編入）入学後の在学年数が2年以上あること。
※「休学期間」および「在学扱いとならない留学期間」は在学年数に含まれません。

最終更新日 2026年2月5日

<留学期間が在学扱いとなるかどうか>

留学制度	留学期間の在学年数への算入
E X-R/L	●留学単位認定が認められ算入希望をした場合 <u>在学年数に算入</u>
箇所間協定	●単位認定をしなかった場合、単位認定が認められなかった場合、単位認定が認められたが算入を希望しなかった場合 <u>在学年数に算入されない</u>
D D (ダブル・ディグリー)	
C S-R/L	<u>必ず在学年数に算入</u>
同志社	
学籍状態が「留学」の私費留学	●留学単位認定が認められ算入希望をし、単位認定料を完納した場合 <u>在学年数に算入</u> ●単位認定をしなかった場合、単位認定が認められなかった場合、単位認定が認められたが算入を希望しなかった場合、単位認定料を完納しなかった場合 <u>在学年数に算入されない</u>
学籍状態が「休学」の私費留学	<u>在学年数に算入されない</u>

3.9月卒業要件①を満たしているかを確認する（Wasedaメールを確認）

2026年春学期末に9月卒業要件①を満たす方には、2026年3月6日（金）中に下記件名のMyWasedaのお知らせメールがWasedaメール宛に届きます。

お知らせの件名	2026年9月卒業要件①を満たす学生の皆さんへ
---------	-------------------------

➤ 上記のお知らせメールを受け取った方

2026年春学期に9月卒業要件②と③も満たした場合、自動的に9月卒業となります。

9月卒業を希望しない場合は、以降の手順に進み、9月卒業の回避方法を確認して対応してください。

➤ 上記のお知らせメールを受け取っていない方

2026年9月に卒業となることはありません。以降の**9月卒業回避の対応は不要です。**

セルフチェックでは9月卒業要件①を満たしているにも関わらず、お知らせメールを受け取っていない場合は、春学期科目登録よりも前までに必ず文学学術院事務所に問合せしてください。ご自身の卒業可能な時期が不明な場合も文学学術院事務所に問合せしてください。

4.9月卒業を回避する予定である旨を指導教員に報告する

- 9月卒業要件①を満たしている方で、9月卒業を希望せず回避する方は、「在学年数としては9月卒業の対象に入るが、9月卒業をしない予定である」ことを指導教員に報告してください。
- 今後、9月卒業の予定が変わった場合などは隨時、指導教員に報告してください。
- 9月卒業要件①を満たすことを通知するお知らせメールを受け取っていない方は、そもそも9月卒業の対象でないため、特に指導教員に報告は不要です。

5.秋学期までの成績を確認し、卒業要件に対して不足している科目・単位数を確認する

9月卒業要件①を満たしている方は、9月卒業回避のために、2026年度春学期で卒業所定単位・必修科目を修得しきらないようにする（9月卒業要件②を満たさないようにする）必要があります。そのためにまず、ご自身の単位修得状況を確認してください。

3月初旬に、秋学期の成績が MyWaseda のウェブ成績照会画面で発表されますので、これまでの修得単位数および卒業要件に対して不足している科目・単位数を確認してください。

ウェブ成績照会の手順が分からない場合は、以下のページで確認してください。

[01 成績照会の手順・留意点 – Support Anywhere（サポエニ）\(waseda.jp\)](#)

ウェブ成績照会画面の「単位修得状況の照会」ボタンをクリックし、すべての科目区分ごと及び総合計の「所定」列の単位数と「算入」列の単位を比較して、不足単位を確認してください。すべての科目区分ごと及び総合計で、「算入」の単位数が「所定」の単位数以上になると、9月卒業要件②を満たすことになります。

「所定」列の単位数	卒業するために必ず修得しなければならない単位数です。
「既得」列の単位数	「既得」列の数字は無視してください。「既得」列の数字は非算入の科目の単位数も含まれているため、 9月卒業要件②の確認に使うことはできません。
「算入」列の単位数	現在、ご自身が修得済みの算入単位数です。

<単位修得状況画面の確認の例>

「所定」の列に数字が書いてある全ての行（「科目区分」および「総合計」）で
「算入」単位数 \geq 「所定」単位数 となれば卒業所定単位数を全て修得している。
 不足単位数： 「所定」単位数 – 「算入単位数」

	科目区分名	所定	既得	算入
基礎科目	基礎演習	2	2	2
	必修基礎演習	2	2	2
	選択基礎演習		0	0
	基礎講義	2	2	2
	基礎外国語	16	16	16
	小計	20	20	20
プリュミ科目	講義			22
	中略			
論系専門科目	専門演習（自論系）	16	22	22
	専門演習（他論系）		4	4
	論系ゼミ	8	8	8
	ゼミ論文	4	4	4
	小計	28	38	38
他箇所設置科目（算入）	他箇所設置科目（講義算入）		0	0
	他箇所設置科目（選択英語算入）		0	0
	他箇所設置科目（選択外国語算入）		0	0
	小計		0	0
総合計		124	173	152

ご自身の修得状況と、取り得る9月卒業の回避方法を確認してください。

修得状況	取り得る9月卒業の回避方法 (回避方法の詳細は次項「6.9月卒業の回避方法の確認」を参照)
ゼミ論文、卒業研究、卒業論文にまだ合格していない（単位を未修得）	回避方法（1）を検討
「総合計」の「算入」単位数が 124 未満である	回避方法（2）を検討。
自動登録ではない科目区分で、 不足単位数 （「所定」単位数 – 「算入」単位数）が 1単位以上 ある	回避方法（3）を検討
春学期に自動登録の必修科目のみが不足単位として残っている方 つまり、『春学期に自動登録の必修科目』以外の卒業要件は全て満たしてしまっている方。 ※春学期の文構の論系ゼミや文の卒論演習（「●●演習（卒論）春期」）の単位のみが不足単位として残っている場合は、本ケースに含まれません。（詳しくは回避方法（4）を参照）	原則、9月卒業を回避する方法はありません。 ただし、不足単位として残っている春学期科目が必修英語、基礎外国語（Step1）の場合は9月卒業を回避できる可能性がありますので、このケースでやむを得ない事情があり3月卒業をどうしても希望する場合は 必ず春学期の科目登録より前に文学学術院事務所に相談してください。
既に春学期の科目登録が終了していて、確定した成績と科目登録が決定した科目的単位を合わせると卒業要件を満たしてしまう方	回避方法（4）（5）（6）を検討する

6.9月卒業の回避方法を確認する

春学期科目登録を行った後では(2)と(3)の回避方法を取れなくなるので、**必ず春学期科目登録よりも前に9月卒業の回避方法を確認してください。**ゼミ論文、卒業研究、卒業論文の単位をまだ修得の場合は（1）の方法が最も簡単に9月卒業を回避できます。

既に春学期科目登録をしてしまって、確定した成績と登録決定した科目的単位を合わせると卒業要件を満たしてしまうなど、他に方法がなくやむを得ない場合のみ(4)～(6)を検討してください。

9月卒業の回避方法について不明な点がある場合は、科目登録の前に余裕を持って文学学術院事務所に相談してください。

9月卒業を回避する方法	GPAの低下	説明、注意点	秋学期に必要な対応
回避方法(1) (文構) ゼミ論文・卒業研究、(文) 卒業論文を春学期に提出しない ※既に上記科目を合格している場合はこの方法は取れません。	GPAは下がらない	<ul style="list-style-type: none"> 回避方法（1）を取ることを決める前に必ず指導教員と事前相談し、ゼミ論文、卒業研究、卒業論文をいつまでに完成させ提出するか等の計画を相談してください。 春学期にゼミ論文、卒業研究、卒業論文を提出しない場合、春学期はこれらの成績は付きません（不合格にもなりません）。 	秋学期の所定の提出期間に、ゼミ論文、卒業研究、卒業論文を提出してください。（秋学期に提出しない場合は不合格評価がつきます。）
回避方法(2) 春学期で卒業所定単位数（総合計）の124単位を満たさないように科目登録する	GPAは下がらない	<ul style="list-style-type: none"> 自動登録科目は取消できません。自動登録された春学期科目的単位数を含めると修得単位数が124単位を超える場合は、回避方法（2）は取れません。 科目登録の段階で卒業所定単位数にあと残り何単位必要かをよく確認して登録してください。 秋学期には卒業所定単位数の124単位を修得できるように、秋学期に科目登録可能な単位数にも注意して下さい。秋学期の3月卒業も不可とならないように注意してください。 	秋学期の所定の科目登録期間に、卒業所定単位数124単位を満たすように科目登録してください。
回避方法(3) 自分で科目登録する（自動登録ではない）必修の科目について、春学期で取り切らないように、登録する科目を調整する	GPAは下がらない	<ul style="list-style-type: none"> 選択英語・選択外国語、文構の専門演習（自論系）、文の自分でウェブ科目登録をするコース専門の選択演習や選択講義などのうち、まだ卒業要件を満たしていないものが本回避方法の対象です。 秋学期には全ての必修科目を修得できるように、秋学期に開講されている必修科目の曜日時間や、秋学期に科目登録可能な単位数にも注意してください。秋学期の3月卒業も不可とならないよう注意してください。 	秋学期の所定の科目登録期間に、不足している必修科目を全て自分で科目登録してください。

最終更新日 2026年2月5日

以下の回避方法（4）～（6）は、やむを得ない場合のみの方法と考えてください。これらの回避方法は、いずれもあえて意図的に不合格評価を得る方法になっており、本来望ましくありません。また、**確実に9月卒業を回避することはできません。**

意図して不合格評価を狙っても、計画通りにいかず合格評価となる可能性もあるので注意してください。成績評価は担当教員の判断で行われるものであり、成績をあえて不合格にするよう依頼すること等はできません。

9月卒業を回避する方法	GPA の低下	説明、注意点	秋学期に必要な対応
回避方法(4) 春学期に自動登録される (文構)論系ゼミ、 (文)卒論演習(「●● 演習(卒論)春期」)が ある場合、意図的に不 格評価を得る	<u>GPA が 下がる (GPA 証明書に 不 合 格 科目が載 る)</u>	<p>・不合格評価を得るために急に論系ゼミや卒論演習に出席しなくなる等すると指導教員が心配するので、必ず事前に指導教員に相談してください。</p>	<p>・秋学期に自動登録される論系ゼミ、卒論演習(「●●演習(卒論)秋期」)には必ず合格してください。</p> <p>※<u>論系ゼミ・卒論演習は、春学期・秋 学期科目の組み合わせは自由です。</u></p> <p>(論系ゼミの例) 春学期のゼミ6単位、秋学期のゼミ2単位の合計8単位でも卒業要件を満たす。</p> <p>(卒論演習の例) ●●演習(卒論)秋期4単位でも卒業要件を満たす。</p>
回避方法(5) 卒業所定単位数の124 単位を春学期で満たさない ように、意図的に不格評 価を得る	<u>GPA が 下がる (GPA 証明書に 不 合 格 科目が載 る)</u>	<p>・不合格となった単位数や科目によっては、秋学期の3月卒業も不可となることがあるので、秋学期の登録制限単位数や秋学期に登録可能な科目によく注意してください。</p>	<p>秋学期の所定の科目登録期間に、卒業所定単位数124単位を満たすように科目登録してください。</p>
回避方法(6) 秋学期にも修得が可能な 選択必修科目などで意図 的に不格評価を得る	<u>GPA が 下がる (GPA 証明書に 不 合 格 科目が載 る)</u>	<p>・選択英語・選択外国語、文構の専門演習(自論系)、文の自分でウェブ科目登録をするコース専門の選択演習や選択講義などのうち、まだ卒業要件を満たしていないものが本回避方法の対象です。</p> <p>・秋学期には全ての必修科目を修得できる ように、秋学期に開講されている必修科目 の曜日時限や、秋学期に科目登録可能な 単位数にも注意してください。</p> <p>・不合格となった単位数や科目によっては、秋学期の3月卒業も不可となることがあるので、秋学期の登録制限単位数にもよく注意してください。</p>	<p>秋学期の所定の科目登録期間に、不足している必修科目を全て自分で科目登録してください。</p>

7.2026年度の開講科目一覧、ウェブシラバスを確認して春学期と秋学期の履修計画を立てる

2026年度開講科目一覧、シラバスは3月初旬に学部ウェブページに公開されます。春学期および秋学期の科目の開講状況、曜日時限、授業実施内容などをよく確認してください。**この段階で必ず秋学期に登録する科目まで確認をし、秋学期に卒業要件を全て満たせるように履修計画を立ててください。**

また、開講科目一覧の公開後に、開講学期・曜日時限・開講状況など何らかの変更が発生した場合は、2026年度開講科目情報変更一覧に掲載されますので、こちらも定期的に確認し、変更があった場合は履修計画を再計画するとともに、不明な点がある場合は必ず文学学術院事務所に相談してください。

学部ウェブページ > 在学生の方へ > 科目登録 > 開講科目一覧・シラバス PDF版（3月初旬公開予定）

※開講科目情報変更一覧も上記ページで、変更があり次第随時公開されます。

ウェブシラバス

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

9月卒業を回避する場合にチェックすべきポイントの例

学部	ケース	チェックするポイントの例
文構文	全ケースで共通	<ul style="list-style-type: none">秋学期で卒業要件を全て満たせるように、秋学期に登録する科目の曜日時限を確認し、そのほか履修する予定の科目と曜日時限が重複していないか確認してください。自動登録の科目が発表されたら、自動登録科目との重複も確認してください。登録する科目が休講になっていないか必ず確認して下さい。休講の場合は科目登録できません。不足単位数を意図的に調整して9月卒業を回避して3月卒業を目指す場合、登録した科目については確実に単位を修得する必要があります。登録する科目の授業の内容、レベル、成績評価の方法、曜日時限などのシラバス記載されている全ての項目をよく確認し、単位を修得できるようにしっかり履修計画を立ててください。秋学期の登録制限単位数は春学期・通年の登録単位数によって変動します。他の科目登録ルールも含めて、科目登録の手引きをよく確認してください。
文	回避方法（3）で、 コース専門科目のうち、自分でウェブ科目登録をする選択演習や選択講義の必修単位を春学期で満たさないようにして9月卒業を回避する場合	<ul style="list-style-type: none">余裕を持って不足単位数より多い単位を秋学期に科目登録できることが望ましいです。当該の選択演習、選択講義について、不足単位数を満たすのに十分な科目数（単位数）が秋学期に開講しているか確認してください。

文構	回避方法（3）で、専門演習（自論系）の必修単位を春学期で満たさないようにして9月卒業を回避する場合	<ul style="list-style-type: none"> 余裕を持って不足単位数より多い単位を秋学期に科目登録できることが望ましいです。秋学期に科目登録可能な専門演習の登録制限単位数は以下の通りです、十分注意してください。 論系ゼミ選択者：6単位 卒業研究選択者：8単位 専門演習は選外が多く発生するため、希望科目が選外だった場合に登録する科目も検討しておいて下さい。
文構文	(2020年度以降入学者のみ) 回避方法（3）で、選択英語・選択外国語の必修単位を春学期で満たさないようにして9月卒業を回避する場合	<ul style="list-style-type: none"> 余裕を持って不足単位数より多い単位を秋学期に科目登録できることが望ましいです。選択英語・選択外国語は選外が多く発生するため、希望科目が選外だった場合に登録する科目も検討しておいて下さい。

8. 春学期の自動登録科目を確認する

春学期の科目登録開始日に自動登録結果が発表されますので、**発表日当日に必ず確認してください。**万が一、自動登録が誤っている場合や、自動登録の内容に疑問がある場合は、至急、文学学術院事務所に相談してください。

<< 注意 >>

- 教員免許やその他の資格の関連科目で、秋学期や通年の科目が自動登録されている場合も、**9月卒業要件を満たしてしまったと自動的に9月卒業となり、それらの科目の単位は修得することができません。**9月卒業後に科目等履修生として秋学期に引き続き履修して単位を取得することなども一切できません。
資格取得のために秋学期や通年の科目の単位を修得する必要がある方は、**9月卒業要件②を満たさないようご自身で9月卒業回避の方法を取ってください。**
- 秋学期に卒業要件の必修科目が自動登録されている場合は、9月卒業になることはありません。

9. 春学期の科目登録をする

科目登録は定められた期間内に所定のルールの下で通常通り行ってください。

9月卒業の回避方法（2）または（3）を取る方は、2026年度春学期で卒業所定単位・必修科目を修得しきらないように（9月卒業要件②を満たさないように）し、同時に2026年度秋学期で卒業所定単位・必修科目を修得しきる必要があります。ご自身でよく確認して科目登録を行ってください。

<< 注意 >>

- 2026年秋学期（2027年3月）卒業を予定している場合、秋学期には全ての必修科目・卒業所定単位数を修得する必要があります。春学期に科目登録をする際から、必ず秋学期に登録する科目と、秋学期に登録可能な登録制限単位数まで考慮して計画的に行ってください。**秋学期の登録制限単位数は春学期・通年の登録単位数によって変動します。他の科目登録ルールも含めて、科目登録の手引きをよく確認してください。
- 半期、通年の登録制限単位数に注意してください。文化構想学部の方は、専門演習の学期ごとの登録制限単位数にも十分注意してください。**

10. 卒業見込判定結果を見て9月卒業を回避できているか確認する

5月上旬に卒業見込判定結果が発表されますので、必ず発表日当日に確認してください。発表日は学部ウェブページに4月頃に掲載予定です。

学部ウェブページ > 在学生の方へ > 成績

「2026年度卒業見込判定結果・教員免許状取得見込判定結果の発表について」(4月上旬に掲載予定)

判定結果	説明
回避方法（1）～（6）のどれを取るかに依らず、 【卒業判定結果】卒業見込不可（3月）と判定されている方	<p>9月卒業見込、および3月卒業見込の両方ともに見込不可のため、 2026年度に卒業することができません。前年度までの単位修得状況や春学期の科目登録等において、何らかの問題が生じています。<u>卒業見込判定結果のお知らせに記載の所定の期限までに至急、文学学術院事務所に相談してください。</u></p>
回避方法（1）で回避予定の方	<p>・【卒業判定結果】卒業（修了）見込（9月）と判定されている場合 ゼミ論文、卒業研究、卒業論文を春学期に提出しなければ9月卒業にはなりません。</p> <p>・【卒業判定結果】卒業（修了）見込（3月）と判定されている場合 9月卒業は見込不可ですが、3月卒業見込は見込可です。しかし、春学期の時点では何らかの卒業要件が不足しています。秋学期に卒業要件を満たす必要がありますので注意してください。ご自身に不足している卒業要件が不明な場合は文学学術院事務所に問い合わせてください。</p>
回避方法（2）、（3）で回避予定の方	<p>【卒業判定結果】卒業（修了）見込（3月）と判定されている場合 正しく9月卒業の回避ができます。9月卒業は見込不可となり、3月卒業見込は見込可となっています。秋学期に卒業要件を満たすように科目登録・履修をしてください。</p> <p>【卒業判定結果】卒業（修了）見込（9月）と判定されている場合 科目登録のミスなどで回避方法（2）（3）での回避に失敗します。卒業見込判定結果のお知らせに記載の所定の期限までに至急、文学学術院事務所に相談してください。</p>

1 1. 3月卒業見込証明書の発行希望申請をする（必要な場合のみ）

【注意】

卒業見込が「【卒業判定結果】卒業（修了）見込（3月）」と判定されている場合、本項目の申請は不要ですので、申請しないでください。

回避方法（1）（4）（5）（6）で9月卒業を回避する方で、卒業見込判定結果が【卒業判定結果】卒業（修了）見込（9月）となっている方は、9月卒業見込の卒業見込証明書が発行される設定になっています。**3月卒業見込の卒業見込証明書が必要な方は、以下の期間に申請をしてください。**3月卒業見込の判定を行い、3月卒業見込が可であれば3月卒業見込の卒業見込証明書が発行可能になります。

【重要な注意】

本申請を行っても9月卒業は回避できません。本申請を行っても、春学期に9月卒業要件を満たしてしまった場合は9月卒業となります。本申請が認められるとウェブ成績照会画面上でも「【卒業判定結果】卒業（修了）見込（3月）」と表示されるようになりますが、それは9月卒業を回避できたという意味ではありません。9月卒業を回避するためには、「6.9月卒業の回避方法の確認」を確認して必ず自分で修得単位や卒業要件を満たす時期を調整する必要があります。

➤ 3月卒業見込証明書の発行希望申請

申請資格	以下のすべての条件を満たしている方が申請対象です ・ウェブ成績照会画面で卒業見込判定結果が【卒業判定結果】卒業（修了）見込（9月）と表示されている方。 ・9月卒業をせずに3月卒業を希望しており、「6.9月卒業の回避方法の確認」に記載のいずれかの方法で登録科目や修得単位数の調整を自分で行い9月卒業を回避する方。
申請期間	5月15日（金）～5月22日（金）
申請方法	<u>申請フォーム</u> より申請 https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=576406786
3月卒業見込の判定結果の発表	5月29日（金）（予定）
卒業見込証明書の発行開始	6月1日（月）（所定の開始日と同じ）

<< 注意 >>

- 特殊なケースですが、9月卒業見込が見込可であっても、3月卒業見込は見込不可の場合があります。その場合は「3月卒業見込証明書の発行希望申請」は却下されますので、9月卒業をして下さい。（例：春学期で在学可能年数（大学に在学できる最長在学年数。正規生は8年間、学士入学者は4年間）に達してしまい秋学期は在学ができない方、など。）

12.春学期の成績および9月卒業判定結果を確認する

春学期の成績および9月卒業の判定結果が MyWaseda の成績照会画面にて発表されるので確認してください。

●「**【卒業判定結果】卒業不可（9月）**」または「**【卒業判定結果】卒業（修了）見込（3月）**」と表示されている方
9月卒業を回避できています。

●「**【卒業判定結果】卒業（修了）（9月）**」と表示されている方
9月卒業を回避できません。9月卒業となります。

春学期の成績および9月卒業判定結果の発表

発表日	2026年9月1日（火）予定
-----	----------------

以上